



都市提携 35 周年という節目の年ですので、皆さんに厦門を簡単に紹介したいと思います。

厦門市は中国の東南沿海部に位置し、ウーロン茶で有名な福建省にあります。中国で最初に対外開放された四つの経済特区の一つとして知られていますが、人気の観光都市でもあり、中国内でもおしゃれな南国の港町として知られています。

一番有名な観光スポットはコロンス島で、百年以上の歴史ある中国風や西洋風の建物が集中し、各国の歴史あるピアノを展示した博物館もあります。その他にも、中国で一番美しい大学と言われている厦門大学、緑・砂浜・海の景色を満喫しながらサイクリングができる<sup>カントウロ</sup>環島路、古くからの繁華街である<sup>チュウザンロ</sup>中山路などの観光地があります。時間があれば、別荘を改装したカフェ通りの散策やカフェで湖の景色を眺めながらコーヒーを飲むこともおすすめです。

また、厦門ではさまざまなスポーツの国際大会や展示会、イベントなどが行われています。一番有名なものは年に一度の国際マラソン大会で、海沿いの眺めのいいコースが自慢です。展示会も、AI 産業や芸術、スポーツ、ペット、お茶、仏教用品、理美容用品・化粧品、国際投資貿易商談会など、多様なものが開催されています。

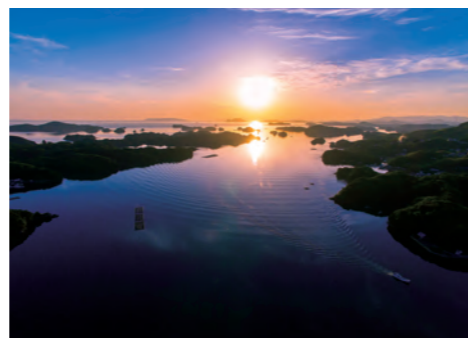
佐世保の皆さん、さまざまな魅力を持つ厦門をぜひ訪問してみてくださいね。

4月に佐世保に着任し、2カ月が経過しましたが、佐世保は自然豊かな街という印象を受けました。職場の大きい窓から外を見ると、新緑の山が一面に広がり、その上に家々が点在し、一瞬アニメの世界に入ったような気がします。展海峰での九十九島の眺めも素晴らしく、澄み渡った青空の下に海に浮かぶ緑の島々がとてもかわいらしいです。個人的には、南国リゾートのような雰囲気、きらきらとしたさざ波が見える港周辺が一番好きです。夜の港は静かでゆったりとした時間が流れ、心が癒やされます。また、まちなかを歩くと外国人の姿が多く見られ、ジャズが醸し出すカジュアルな雰囲気など異国情緒豊かなところも好きです。

佐世保での仕事は友好都市関係の交流が中心ですが「出前講座」という形式で市民の皆さんに中国のことを紹介する機会もあります。この機会を生かして皆さんに中国への興味を持っていただきたいと思います。

ことは佐世保市と厦門市の友好

## 九十九島と 世界で最も美しい湾クラブ



4月19日に開催された「世界で最も美しい湾クラブ」フランス大会において、九十九島湾の加盟が認められました。この認定に当たっては、自然に凹型にくぼんだ地形で、海岸線に開けた雄大な湾であることに加え、次のような条件が求められました。

- 傑出し、かつ魅力的な自然の全体像を有していること
- 多様な動植物が生息していること
- 自然や景観などが保護措置の対象となっていること
- 地域住民のシンボルであり、国内において認知されていること
- 少なくとも2つの注目すべき文化遺産、自然遺産を有していること
- 経済活動と共存可能であり、経済発展の可能性を有していること

このような条件をクリアし、世界的に魅力的な湾であると認められた九十九島ですが、今回加盟することができたのは、これまで長年にわたり、九十九島の保全や水産業などの産業振興に携わってこられた多くの皆さまの<sup>しんし</sup>真摯な取り組みが礎になっています。

そこで、今回の加盟を記念し、これまで九十九島にさまざまな立場から関わられてきた方々に「九十九島と〇〇」というテーマで寄稿していただき、九十九島湾がどのようにして育まれてきたかを来月号からシリーズでお知らせします。九十九島にまつわるさまざまなエピソードをご紹介しますので、どうぞお楽しみに。

☎観光課 ☎ 24-1111

### 部局長合同で「イクボス宣言」

5月17日、本市は市の部局長職を対象に、県内自治体として初めて「イクボス宣言」を行いました。イクボスとは、部下の「仕事と家庭の両立」に理解のある上司のことで、宣言はイクボスを目指すことを表明するために行うものです。この日はNPO法人ファザーリングジャパン九州の小津智一副代表理事がイクボスに関する研修を行った後、参加した21人が合同でイクボス宣言を行いました。今後は市の課長職のイクボス宣言を行うこととしています。



### 犯罪被害者支援で警察と連携

5月18日、本市は犯罪被害者支援の連携協力に関する協定を、佐世保署など市内を管轄する5つの警察署と結びました。協定は本年4月に県内自治体として初めて施行した「佐世保市犯罪被害者等支援条例」に基づくものです。式典で朝長市長は「協定は犯罪被害者支援の施策を円滑に実施していくために必要なもの。今後も警察の皆さんと連携・協力して市民の安全安心のための取り組みを進めたい」と話しました。



### クルーズ船ウェルカム協議会の設立

5月31日、本市へのクルーズ船の寄港を観光や経済の振興につなげることを目的とした「佐世保港クルーズ船ウェルカム協議会」の設立総会が中央公民館で開催されました。観光、経済、大学などの代表者19人と行政関係者で構成され、おもてなし向上・促進、交通対策、周遊促進など6つの部会も設置されています。会長として出席した朝長市長は「今後も情報共有を図りながら知恵を出し合い、全市一丸となって取り組んでいきたいのでご協力をお願いします」と話しました。本市へのクルーズ船の寄港は年々増加し、本年度は国内外から約120回の寄港が予定されています。



厦門市

☎国際政策課 ☎ 24-1111